

ブロック活動報告書

記入者 暁 素代

【ブロック名】 北陸、近畿南ブロック	
【加入校】 36校 (2019年3月現在)	
【担当者】 ブロック理事 : ◎暁 素代(白鳳短期大学) ブロック委員 : 前田 則子(関西看護医療大学), ¥松本 泉美(畿央大学) ◎ブロック委員長, ¥ブロック会計担当, 五十音順	
【活動方針】 ・公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラムの策定を受けて、各校のカリキュラムの現状および課題を共有し、情報交換を通じて各校の保健師教育の質の向上を図る ・災害時の教育支援体制の整備等、ブロック会員校間の連携強化を図る	
2018年度	
達成目標	1. 公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラムについて理解し、各校のカリキュラムの現状および課題について意見交換する 2. 災害時のブロック会員校間の教育支援体制について会員校間で検討し、ブロック活動運営マニュアルにも掲載する 3. ブロック活動運営マニュアル (2017年度暫定版) に沿ってブロック活動を行い、マニュアルの追加修正を行う
活動報告	1. 合同ブロック研修会の開催 1) 2018年度第1回合同ブロック研修会 日程等 : 2018年10月14日(日) 13:30~16:30, CIVI 研修センター新大阪東, 参加36校(50名) 内容 : 理事会報告, 定例会議 情報提供「公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラム推進委員会からの説明」 情報提供者 : 公衆衛生看護学教育モデル・コア・カリキュラム推進委員会委員 聖隷クリストファー大学 鈴木 知代 氏 各校のカリキュラム見直し状況に関するアンケート結果報告および意見交換 2) 2018年度第2回ブロック研修会 日程等 : 2018年12月23日(日) 13:30~16:30, ウィンクあいち, 参加29校(36名) 内容 : 理事会報告, 定例会議 講演「熊本地震からの教訓—大学での教育保証と備えの大切さ—」 講師 : 熊本保健科学大学 中村 京子 氏 各校の災害に対する備えおよび教育保証等に関する意見交換 2. ブロック活動体制の整備 1) 合同ブロック委員会 開催日 : 2018年7月24日, 10月14日, 12月23日, 2019年3月11日, 年4回 メンバー : ブロック理事2名, ブロック委員4名, 計6名 内容 : ブロック活動運営マニュアルの検討 等 2) ブロック活動運営マニュアル 2017年度暫定版に追加修正を行い、ブロック活動運営マニュアル(2018年度版)を完成させた